

新宮山彦ぐるーぶ第1976回  
**大日岳・大日如来座像台座下石組み修復に向けて**  
**深仙宿灌頂堂の資材調査と大日岳にパイプ荷揚げ**

◇実施日：2018年06月01日（金）晴れ  
 ◇参加者：梶野照雄。 1名。

大日岳の大日如来坐像下の石組み修復に、三井さんから提案のあった工事手順では、足場パイプが必要なことから、不要になり処分しようと思っていた足場パイプを大日岳山頂に荷揚げした。単管パイプは3.5mあったので車に入らない。図面では2.1mとなっているので、余裕を見て2.4mに切断して準備をしていた。



マイクロバスの団体も

パイプの運搬準備

満開のシロヤシオ

梅雨入りも間近という予報もあり、また土日は太尾登山口が車で溢れかえるので、晴れが確実な平日を選んだ。午前9時に太尾登山口に到着、マイクロバス1台を含む7台がすでに停まっていた。

マイクロバスの登山者が準備体操をしている間にパイプを担いで歩き出す。気温は13℃で汗はかかず、立ち止まっていると寒いくらいだ。パイプは2.4kgで重くはないが長いので、立木や岩に先端がぶつかりバランスを崩しそうになることが何度かあった。古田の森と千丈平で小休止。  
 深仙宿までの下りでは、パイプの先や後ろをぶつけながら慎重に歩いた。周りには満開のシロヤシオが多く、何回も立ち止まって写真を撮る。  
 伊富喜師の石碑前で勤行（スマホ）、12時ちよつと前に深仙宿に着いた。



深仙宿灌頂堂



お堂横の単管パイプは細い



お堂の前にパイプとザックを降ろして、お堂の周りを調べる。南側にパイプが20本弱ある。直径は20mm位で長さは180cm。支柱にするには長さが足りないし、細いので一本では重量に耐えないように思えた。お堂の北側、西側、堂内に使えそうな物は無かった。お堂の調査を終えて香水水を見に行く。2日間雨だったので、ポタポタではなく連続して流れ落ちていた。小屋に戻ってゆっくり昼食。

小屋内はきれいだったが、忘れ物と思われる物が数点、空のペットボトルが4本など、少量のゴミが残されていた。一か所にまとめて帰りに処理することにした。  
 小屋内にある角材は6cm×2.5cmで長いものは約2.4mあった。この角材を複数組み合わせて使えば支柱として利用できそう。



香精水はよく出ていた



小屋内の角材



大日岳に到着

昼食を終え、大日岳に向かう。手前のピークを越えるのに一苦労。パイプを担いだままでは登れず、パイプを立てて、ずり落ちないように支えながら登ってパイプを引き上げる、の繰り返し。  
 下りはこの逆で、少々時間がかかった。大日岳へ登りさえすれば、下りは手ぶらになるので、ゆっくりと行く。

山頂に到着、パイプを降ろして雨水タンクを確認。児嶋さん作の2段貯水槽は8割がた水が溜まっている。シート無しの容器は一割程度の貯水率で、ポリタンクはシートの穴の位置が悪くて、殆ど溜まっていないかった。シートの張り方を変えてみたが、実際に水を流していないので結果はわからない。単管パイプとジョイントは、雨水タンクの前に移した。



児嶋製作所の二段貯水槽パイプは



荷揚げパイプ貯水槽前に

荷揚げしたパイプを坐像の上に水平に渡すとして、問題は右側の細い杉の木にどう固定するかだ。工事案ではもう一本パイプが必要になるが、ここまでパイプを持ち上げるのに結構手間が掛かったので、現地調達で何とかならないかと探してみた。



一本切ってみた



もう一本追加して三角錐に



立ててロープで固定

像前で水平になっていたツツジと東側に少し下った所にあった枯れた杉を2.5m位に切って像右手の細い杉に立ててみた。この2本と細い杉の3本で水平パイプを支える支柱になりそうなので、切ってきた2本を杉の木に立てかけて縛る。山頂での作業を終了し深仙宿に戻った。

深仙宿小屋で靴を脱いで休憩、小屋内を掃き、燃える物を屋外で焼却。ほぼ燃え尽きるまで約20分間の休憩だった。

持ち帰るゴミをザックに入れて、鎌を持って小屋を離れる。途中で、飛び出した笹を刈りながら、千丈平まで50分だった。

千丈平からも笹を刈りながら歩いてきたが、鎌では時間がかかりすぎるので、笹が両側から重なっている場所だけにして、邪魔になるコバイケイソウを主体に刈り取った。



17時40分登山口着、神戸ナンバーと湘南ナンバーの2台だけが残っていた。

荷揚げした単管パイプと切り出した2本の木で、吊り上げるための支柱は、何とかかなりそうだ。パイプの荷揚げは必要ないと思う。ジョイントも不要になる。

パイプや木の固定に番線か5mmφ程度のロープは必要になる。

### 行動タイム

太尾登山口09:15↓古田の森10:32↓千丈平11:127↓11:54深仙宿(昼食)12:35↓13:7大日岳・作業13:42↓14:14深仙宿14:50↓15:40千丈平↓17:42太尾登山口。(記:梶野)